

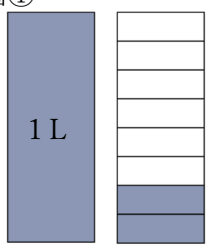
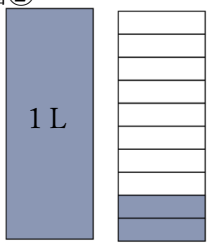
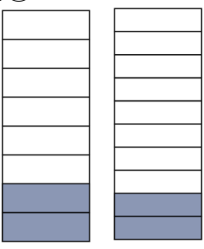
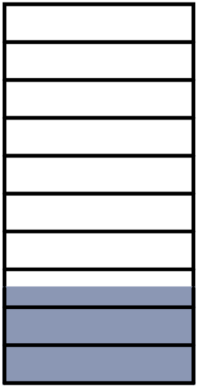
## 何等分すればいいの？視点2

1. 単元名 小数のしくみ（4年生 6月）

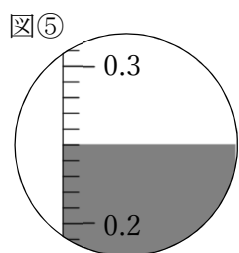
### 2. 改善の動機・意図

例えば1Lの液量図を9等分して、そのうち1メモリの液量を問うてみると、大半の児童はメモリの数を確認せずに「0.1L」と答えてしまう。この原因として、教師側が与える図が常に10等分であること、あるいは児童自らが10等分のメモリをつけるという経験の不足が考えられる。そこで、本実践では、敢えて10等分ではないメモリの液量図を提示し考察させることを通して、10等分の必要性に気づかせていきたいと考えてみた。

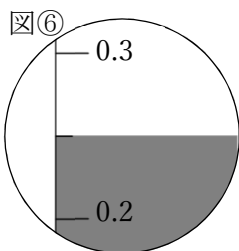
### 3. 授業の構想

<p>T1 (図①を提示し) 何Lですか？                  C1 1.2Lだと思います                  C2 あれっ？                  C3 1Lを8等分しているから違うと思います</p>		
<p>T2 (図②を提示し) では、これは何Lですか？                  C4 今度は1Lを10等分しているから、これが1.2Lです</p>		
<p>T3 (図③を提示し) さっきも「1.2L」と言った人がいたけど同じかな？                  C5 右は10等分だから0.2L                  C6 左は右と違うから0.2Lではない</p>		
<p>T4 では、この量はどうすれば小数で表せるかな (と言いながら図④を提示する)                  C7 10等分のメモリをつければいい                  T5 では10等分してみるよ                  C8 10等分のメモリをつけても、ピッタリこないね                  C9 0.2Lと0.3Lの半分に見えるな</p>		

#### <1Lを10等分しても表せないとき、どんなメモリをつければいいのか？>



C10 0.1Lをまた10等分すればいいと思います  
 C11 10等分のメモリをつけたら、図⑤のように、ちょうど6メモリになりました。



T6 10等分でもずれることはあるよ。そしたらどうするの？  
 C12 その時は、また10等分すればいいと思います。  
 T8 そうですね。実は0.1Lを10等分した1メモリの大きさを0.01Lといいます。図⑤の大きさは、0.25Lといいます。  
 C15 図⑥のメモリだったら、0.21Lになって変だね。